

教材見本

レッスンで使用している教材見本です。
受講の検討にご参照ください。

勝どき作文教室

※当教室のオリジナル教材です。無断利用・転載はお控えください。利用を希望する場合はご連絡ください。

教材① リーダーシップについて考える

小学5年生のユウさんは、
係活動について悩んでいます。
会話文を読み、もし自分がユウさんだったら
どうするかを考えてまとめます。

次の文章は小学5年生の弟・ユウさんと、大学1年生の姉・ナオさんの会話です。

問 ユウさんがどんなことに悩んでいるかを説明したうえで、もしあなたがユウさんだったらどのように行動するかについて、理由をふくめて書きましよう。

ユウ ねえ、ちょっと聞いてよ。

ナオ どうしたの？

ユウ 「イベント係」の活動がいそがしいのに、同じ係のミドリさんが、ぜんぜん手伝おうとしないんだ。ぼくに仕事が集まっているんだよ。

ナオ イベント係って、どんなことをするの？

ユウ 月に一回、クラスでどんな遊びをするかを考えて、準備（じゅんび）するんだよ。

先月はドッジボール、その前はハンカチ落としをしたよ。

ナオ 楽しそう！ ミドリさんは、係活動をしたくないの？

ユウ そんなことはないと思う。ミドリさんは「みんなを楽しませたいから」と言って立候補（りっこうほ）したんだよ。「おぼけやしきをしたよ」と言ってたな。

ナオ 二人で話しあった？

ユウ ……じつは、今日の帰りに「活動しないんだったら係をやめなよ」と、強めに言ってしまったんだ。ミドリさんは「ごめん」と言って、すぐに帰っちゃった。

ナオ そっか。ミドリさんは。自分が活動してないとわかっているから、ユウにあやまったんだね。ただ、頭ごなしに注意されても、気持ちよく活動できないかも。

ユウ うーん。しっかり注意するのがいいと思ったけど、むずかしいなあ。

ナオ わたしは、「みんなを楽しませたい」という理由、すてきだと思ってるなあ。

ユウ ぼくもそれを聞いたとき、同じことを思った。明日、ミドリさんが活動したくなるように、前向きに声をかけてみようかなあ。

ナオ ファイト！ 自分ががんばるより、だれかにがんばってもらうほうが大変だよね。
ユウ ああ！ イベント係がこんなに大変だとは知らなかったよ！

① ユウさんはどんなことに悩んでいますか。

② あなたがユウさんなら、ミドリさんにどのような態度でどのようなに声をかけますか。

③ 「自分ががんばるより、だれかにがんばってもらうほうが大変」なのは、なぜだと思いますか。

教材② 観察して書く

身のまわりのものを選び、
よく観察して書き表します。

前半は、説明の練習としてクイズを行います。

気球のような形の泡立て器

ぼくが観察したのは泡立て器です。五本の銀色のワイヤーが重なり合
い、先端は丸くなっています。まるで気球のような形です。先端が丸み
を帯びているのに対し、持ち手は細くまっすぐです。持ち手にもすき間
なくワイヤーが巻かれています。長さは二十センチメートルほどです。
泡立て器は食材をまぜるために使います。ぼくはお菓子づくりをした
とき、ホイップクリームをつくるのに泡立て器を使いました。十五分く
らい休まずにまぜ続けると、きれいなホイップクリームができました。

薄むらさき色のセーター

わたしが観察したのはセーターです。藤の花のような薄むらさき色で
す。身長百二十センチメートルのわたしが着るのにぴったりのおおきさで
す。着たときに「しま模様」になるように編まれています。しま模様は
お腹や腕の部分がやや太く、手首の部分が細くなっています。ふわふわ
とした手触りで、冬の寒さから守ってくれます。

このセーターは、冬に着用します。特に、ほおがしびれるような寒さ
の日、外出するときにコートの下に着ます。生地がやや分厚いので、外
で過ごすときに着るとちょうどよい暖かさになります。

かんさつ くわ せつめい
観察して詳しく説明しよう！

み まわ あ つか くわ せつめい
身の回りのものを一つ挙げ、見た目と使い方をできるだけ詳しく説明しましょう。

① 見た目 — 形、色、大きさ（何と同じくらい）、素材、触感、たとえば（まるで～のよう）、何に似ている

② 使い方 — いつ・どこで・だれが・どのように使う？ 使うシーンを具体的に一つ書こう

書き出し：わたしが／ぼくが観察したのは○○です。

教材③ 反対意見を書く

「反対意見」を書く方法を学びます。
頭ごなしに反対するのではなく、
相手の意見のよいところを認めた上で、
自分の意見を述べる方法を学びます。

反対意見を書く、相手の意見のよいところを認めてから反論する、

「反対意見」を書く方法を学びます。頭ごなしに反対するのではなく、相手の意見のよいところを認めた上で、自分の意見を述べる方法を学びましょう。

*頭ごなし＝相手の話を聞かずに、初めから一方的におさえつける態度をとること。

【例】【意見A】「宿題は必要だ」

わたしは宿題は必要だと思います。

授業を聞いただけで覚えられなかったことも、家で宿題をすれば身につきやすくなります。特に、漢字のように暗記しなければならないものは効果が高いと思います。

また、時間を計画的に使う力もつきます。家に帰ってからすぐに宿題をするのか、朝に集中して取り組むのかなどを考えれば、自分にあった学習方法が見つかります。

(←【意見A】に対して、反対意見を書きます。)

【反対意見】「宿題は不要だ」

ぼくは宿題は要らないと思います。

たしかに漢字や計算は、繰り返し練習することが大切です。覚えていない漢字があれば、何度も書くのがよいでしょう。

しかし全員が同じ練習をするのは変ではないでしょうか。たとえば宿題として出た漢字をすべて書けるのであれば、書き取りに時間を使うのではなく、家族とおやつを食べたり友達と遊んだりして、自由に過ごすほうがよいと思います。

また宿題がなければ、自由になった時間をどう使うか考えることになり、時間の使い方もうまくなります。

〔練習〕「学校の掃除はプロにまかせたい」に対する反対意見を書こう

【意見B】学校の掃除はプロにまかせたい

わたしは学校の掃除はプロにまかせたいです。

生徒は掃除のプロではありません。しかも掃除を真面目にしない人もいるので、教室や廊下が汚くなります。掃除のプロにお願いすれば、毎日きれいな学校で過ごせます。

また、掃除の時間はもったいないと思います。その時間にクラブ活動や勉強など、学校でしかできないことをするほうが、時間を有意義に使えるのではないのでしょうか。

*有意義—意味があること。ねうちのること。

①【意見B】に対する反対意見

学校の掃除は生徒が自らすべきだ

*自ら—自分で。

②意見Bの良いところ（賛成できるところ）

③意見Bの悪いところ（反対したいところ）

④「学校の掃除は生徒が自らすべきだ」という意見の良いところ

【反対意見】

（わたし・ぼく）は①

）と想います。

たしかに②

）。

しかし③

）。

また、④

）。

「練習」意見CとEに対する「反対意見」を書こう

文章の構成：反対意見↓たしかに（賛成できる点を書く）↓しかし（反対したい点・反対意見の良いところを書く）

【意見C】学校には制服で行きたい

ぼくは学校には制服で行きたい。どの生徒も同じ服で、みなが平等に見えるからだ。私服だと、おしゃれな人とそうでない人で違いが出てしまうし、持ち物も比べてしまう。制服であれば、朝、何を着るか迷わなくていいのも楽だ。さらに、「学校の代表として恥ずかしくない行動をしよう」と思えるのも、制服のいいところだ。

【意見D】給食は静かに食べたい

給食は静かに食べるべきだと思います。

一番大きな理由は、食べているときに話すと、食べ物がつまる可能性があるからです。静かにして落ち着いて食べれば、こうした事故を防ぎやすくなるはずです。

それに、騒いで食べると周りの人の迷惑になります。だまって食べれば、食事に集中し、時間内に食べ終わることができるでしょう。食べ残しも少なくなると思います。

【意見E】部屋の中で遊ぶより外で遊ぶほうがいい

わたしは、部屋の中ではなく外で遊ぶほうがいいと考える。

部屋の中で本やゲームなどをして遊ぶと、近くばかりを見ることになる。外に出れば自然と遠くを見ることになるので、目が悪くなるのを防げるのではないだろうか。

体をたくさん動かすから体力もつく。体力がつけば、風邪をひきにくくなる。さらに、外のほうが部屋の中よりも大勢で遊べるので、仲のいい友達がたくさんできるはずだ。